



かどわきっ子

GWが終わり...

子どもたちが楽しみにしていたゴールデンウィークが終わり、学校での学習は落ち着きが出てきました。

その前の家庭訪問では、御多用の中にお時間を作っていただき、誠にありがとうございました。この家庭訪問は、子どもたちの成長のため、教師と保護者が協力する体制を築くことをねらいとしています。

「ほんの少し話ただけで…」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、そんなことはありません。直接お会いして顔を見て話すことで、その口調や話す間などから、親御さんの思いや考えを私たち教師は汲み取ります。逆も然り、お子様からお聞きになっている話や担任の様子などから、その思いを感じていただけたのではないでしようか。

家庭訪問から戻ってきた先生方の顔は、充実感に満ちていました。きっといろいろなお話ができたのでしょう。

教師と保護者が「同じ方向を向く」ことによって、子どもたちの成長は何倍にもなります。今後とも学級担任と直接話をしていただき、同じ方向を向いてよりよい指導ができたと思います。

来週は、6年生が修学旅行に出かけます。
1年生のお世話を頑張っている6年生。修学旅行を通して、公共の場での過ごし方を学んだり、見聞を広めたりすることで、一回り大きくなって帰ってくることでしょう。成長を期待しています。

安全管理

国道から正面玄関までの通路で、運動場への入り口付近のカーブは見通しが悪く、一部狭くもなっています。先月の授業参観・PTA総会の日も、自動車同士が接触する危険な場面がありました。



昨年度からPTA本部役員で話し合いを重ね、年度末にカーブミラーを設置することが決まり、昨日業者による設置工事が完了しました。PTA本部の皆様、誠にありがとうございました。

また、工事を請け負った「川田建設」様が、駐車場に覆いかぶさって

いた木の枝の伐採を御厚意でしてくださいました。ありがとうございました。

学校というものは、多くの方の「思いに
支えられている」ということを改めて感じ
ました。

ちょっとブレイク

「甘えさせる」と「甘やかす」、この二つの違いは何だと思いますか？子育てをしていると、「甘えさせたらダメだ」「甘やかしたらダメだ」どちらも聞き覚えがあります。本当にダメなののでしょうか。

結論を言うと、「甘えさせる」のはOK、「甘やかす」のはNGです。子どもが甘えたいサインを出しているときは、甘えさせてください。子どもが接触を求めているのに、「自分でやりなさい」などと突き放すと、親子の信頼関係構築に支障をきたします。

「甘やかす」とは、「子どもの好き放題にさせる」、「親が子どもの責任を奪う」状態です。子どもの要求のままに、何でも「はい」「いいよ」と受け入れる。子どもが求めてもいないのに、失敗しないように先回りして、準備したりアドバイスしたりする。これは、「子どもの思いを受け止める」とは全く異なります。

参考にしていただけたら幸いです。